

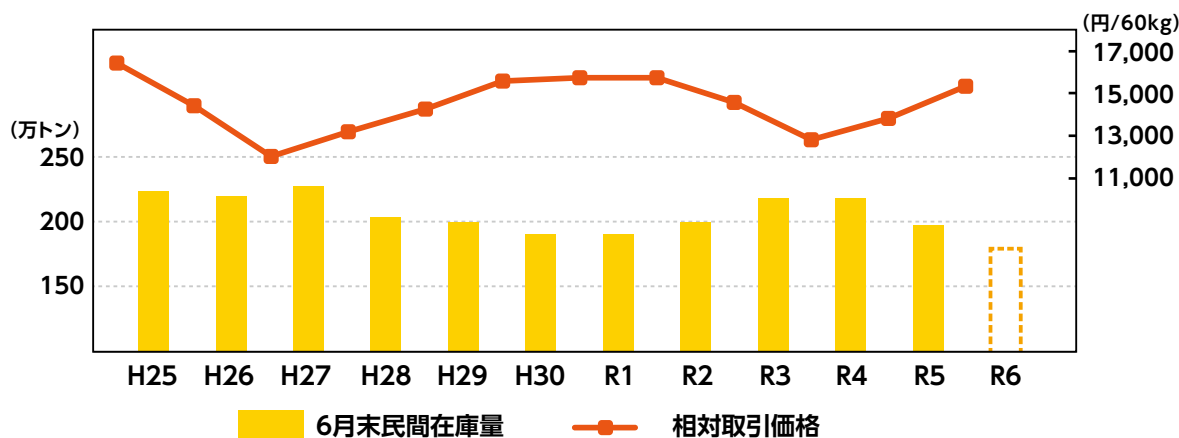
主食用米の生産の目安を確実に達成した上で

計画的な作付けに 取り組みましょう!

地域で水田農業の将来像について話し合い、共有しましょう

令和5年産での作付転換へのご協力により、コメの需給や価格は改善しつつありますが
米価を安定して維持するためには、計画的な生産の継続が非常に重要です!

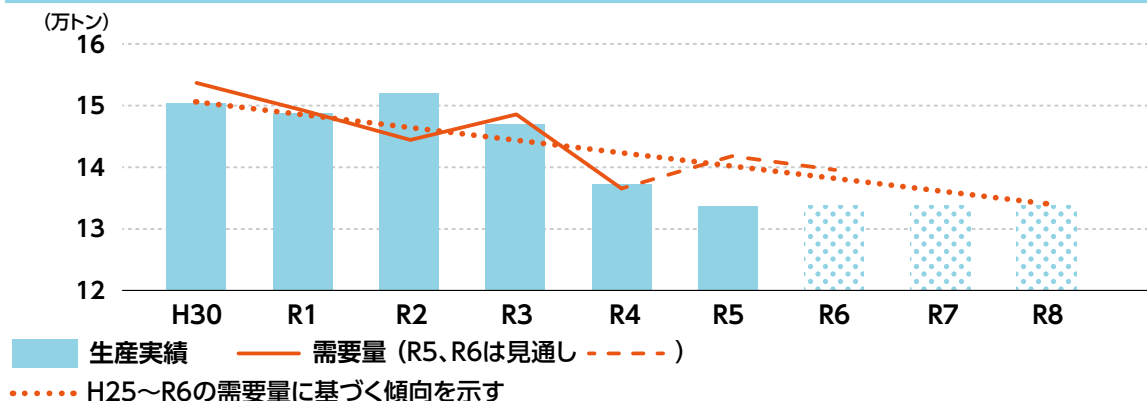
相対取引価格と民間在庫量の推移(全国)



※農林水産省「米をめぐる情勢について」より

- ★主食用米の需要が全国で毎年10万t減少している中では、現在の作付実績を維持するだけでは近い将来に生産量が需要量を上回ると見込まれます。
- ★5～10年後を見据えて地域の実態に応じた定着性の高い作物や需要のある作物(麦・大豆・飼料作物・高収益作物・加工用米・新規需要米)への転換を進め、水田農業の収益を高めましょう。

主食用米の需要量と生産実績の推移(埼玉県)



..... H25～R6の需要量に基づく傾向を示す

令和6年産から

飼料用米生産への支援が変わります

水田活用の
直接支払
交付金

- 一般品種で飼料用米生産に取り組む場合、令和6年産から8年産にかけて、支援が段階的に引き下げられます。
- 多収品種・県知事特認品種で取り組む場合は、従来どおり、数量に応じて5.5～10.5万円/10a(標準単価8.0万円/10a)の支援が受けられます。

| | 令和5年産まで | 令和6年産 | 令和7年産 | 令和8年産 |
|------|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 一般品種 | 数量に応じて 5.5～10.5 万円 /10a | 数量に応じて 5.5～9.5 万円 /10a | 数量に応じて 5.5～8.5 万円 /10a | 数量に応じて 5.5～7.5 万円 /10a |
| | 標準単価8.0万円/10a | 標準単価7.5万円/10a | 標準単価7.0万円/10a | 標準単価6.5万円/10a |

多収品種のリスト (令和6年2月現在)

むさしの26号(県知事特認品種)、いわいだわら、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば、笑みたわわ、垂細垂のかおり

注意事項

多収品種・県知事特認品種の生産に取り組むにあたり、共同乾燥施設の利用を予定される場合は、地域のJAにご相談ください。

県知事特認品種「むさしの26号」で飼料用米生産に取り組んでみませんか

「むさしの26号」の特徴

- ★収穫時期は、「コシヒカリ」と「彩のかがやき」の中間です。
- ★地域の慣行栽培で、県平年単収(過去5年平均 494kg/10a)の10%以上の収量増加が見込めます。
- ★肥料は適正な量を施用しましょう。
多肥では倒伏のリスクが高まります。
- ★草丈が「コシヒカリ」や「彩のかがやき」と同じくらいなので、コンバインで高刈りせずに問題なく収穫できます。



- ▶ 詳しい栽培方法は、県協議会HPをご覧ください。か地域の農林振興センターにお問い合わせください。
- ▶ 「むさしの26号」の種子購入を希望する方は、地域のJAにご相談ください。

本チラシの内容については、最寄りの地域農業再生協議会までお問い合わせください。
連絡先は県協議会HPにも記載しております。 [URL https://www.saitama-suiden.org](https://www.saitama-suiden.org)

県協議会HP

